



1) 令和5年度 経営状況

・令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、取り巻く環境とそれに伴う対応は日々変化していった。上半期は37床の専用病床確保を実施し、公立病院として感染症対応の中核的な役割を担ってきた。10月に新病院へ移転、運営を開始し、新設診療科として歯科口腔外科を開設し、さらに施政方針にのっとり、当院と市内産婦人科医療機関が一体となった周産期医療体制を構築した。

・平成21年度より毎年単年度黒字を計上（平成26年度は会計制度の改正により赤字、実質黒字である。）していたが、本年度は前年度と比べ入院収益は18,918千円増加し、外来収益は85,244千円増加したものの、物価上昇による経費等の増加、新病院開院に伴う大幅な費用増加のため、赤字決算となった。

①損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日) (千円)

区分	R5実績
医業収益	6,337,729
うち入院収益	4,005,560
うち外来収益	1,903,885
医業費用	7,289,826
うち職員給与費	4,002,586
うち材料費	1,600,572
うち委託料	789,347
うち減価償却費	267,276
医業損益	▲ 952,097
医業外収益	692,269
医業外費用	562,474
経常損益	▲ 822,302
特別利益	7,407
特別損失	456,095
純損益	▲ 1,270,990

②貸借対照表

(令和6年3月31日時点) (千円)

資産		負債	
固定資産	14,393,526	固定負債	14,228,239
有形固定資産	13,436,682	企業債	13,005,416
無形固定資産	2,109	引当金	1,222,823
その他	954,735	流動負債	2,326,558
流動資産	3,525,730	企業債	581,813
現金及び預金	2,252,964	引当金	272,801
未収金及び未収収益	1,232,869	未払金等	1,441,761
その他	39,897	その他	30,183
		繰延収益	327,322
		資本	
		資本金	1,417,906
		剰余金	△ 380,769
合計	17,919,256	合計	17,919,256

*貸借対照表とは、ある一時点における財政状況を表すもの。

*損益計算書とは、一定期間内における企業の経営成績を表すもの。

③一般会計繰入、補助金等の状況

項目	金額(千円)	備考
国補助金	336,785	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金、医師臨床研修費補助金事業、がん診療連携拠点病院機能強化事業費・・・等
県補助金	-	
その他補助金	3,384	有明地域病院群輪番制
繰入金	531,279	救急医療確保経費、研究研修費経営研修費、追加費用負担経費、児童手当に要する経費、院内保育所の運営に要する経費、企業債償還利息利息、高度医療、小児医療、周産期医療、感染症医療、企業債償還元金【H14以前事業】*2/3【H15以後事業】*1/2以内で計算

【補助金】国、県等から病院事業会計への各種行政上の目的をもって交付されるもの

【繰入金】地方公営企業法第17条2、第17条3に基づき、一般会計から病院事業会計に繰り入れられたもの

④企業債の借入状況等

(千円)

区分	令和4年度末残高	令和5年度償還額	令和5年度借入額	令和5年度末残高
企業債	7,671,374	224,345	6,140,200	13,587,229

*病院が施設又は医療機器の整備等の財源とするために国の許可を得て国や銀行から借り入れる長期の借入金のこと